

定時制通信制バスケットボール部 総合体育大会 大会規則

1. 本大会は2月に開催予定である定時制通信制選抜バスケットボール交流大会の東京都代表の1次セレクションを兼ねる。
2. 引率教諭は、生徒の全ての行動に責任を負う。
3. 第1試合目は開始50分前より早く会場に入場することはできない。
4. やむを得ず棄権しなければならない場合、試合日の7日前までに事務局へ連絡すること。ただし、対戦相手には連絡を取らない。
5. 自動車やオートバイで会場へ来ることは禁止である。(保護者やOB・OGも同様)
6. 施設(教室・更衣室等)使用後は、清掃をする。
7. 会場校の掲示・展示物には絶対に触れない。
8. 体育館は土足厳禁です。スリッパ・上履き等は各チームで用意し、体育館外での練習は必ず外用の運動靴に履き替えること。
9. 盗難に留意し、貴重品は各チームが責任を持って管理し、ゲーム中は所持品をベンチに置くこととする。
10. 会場、会場周辺での喫煙行為は禁止とする。(成人者を含む)
11. 引率教諭は、チーム到着時にチーム名をコート主任に連絡し、指示を受けること。
12. 引率教諭がいない場合、試合は行えない。
13. その他会場校のコート主任の指示に従うこと。

競技上の注意

1. 2025バスケットボール競技規則による。
2. ベンチには、引率顧問1名、コーチ1名、Aコーチ2名、マネージャー1名、プレイヤー18名の計23名のみ入ることができる。トレーナーまたはサブマネージャーを置く場合はメンバー表に記載すること。(但し、ベンチエリアには入れない)
3. 組合せ番号の小さいチームは、テーブル・オフィシャル(以降T.0)席に向かって右側で白のユニフォーム、組み合わせ番号の大きいチームはT.0席に向かって左側で濃色のユニフォームとする。
4. 第1試合のT.0及び得点・モップ係は原則会場校が行う。第2試合以降は、前のゲームの勝ちチームがT.0(4名)、負けチームが得点とモップ係(4~6名)を担当する。
5. 予め各校でT.0の練習を行うなどし、ミスのないようにすること。また、引率顧問は、T.0の後に張り付き、指導を行うこと。
6. 大会に出場するプレイヤーは、装飾品(ネックレス・指輪・ピアスなど)を身に着けることは一切禁止する。また、入れ墨についてはテープelingなどで隠すこと。このルールに従わないプレイヤーのいるチームの試合は没収試合とする。
7. 前の試合のハーフタイム終了までにメンバー表(HPよりダウンロード)を提出すること。
試合開始予定時刻から15分が過ぎても、プレーをする準備の整ったメンバーが5人揃わなかった場合、没収試合とする。
8. 大会期間中に相手選手や審判に対する暴言、暴力行為、それを誘発する言動を取ったチームに対しては大会参加禁止を申し渡すことがある。